

平成28年10月

## 赤十字防災体験バスツアー



炊き出し釜の説明を受ける泡瀬第三自治会の参加者

8月25日、平成28年度の「赤十字防災体験バスツアー」の運用がスタートしました。昨年に引き続き実施され、自治会や町内会の地域住民を対象に沖縄市泡瀬第三自治会の皆さまが参加しました。特殊な炊飯袋を用いた非常食作りや救急法ミニ講習会、救護倉庫見学などの研修を実施しました。参加者から「炊き出し訓練を通じて、防災意識の取り組みを再認識することができた。」と意見をいただきました。

## 大門商事 赤十字寄付金付自販機・AED設置

大門商事（代表取締役会長 比嘉門潤市、浦添市西洲）が赤十字寄付金付自販機を設置しました。

同社は以前よりAEDの設置を検討していたところ、飲料会社が提供する「AED+自販機普及促進キャンペーン」を活用して設置しました。

赤十字寄付金付自販機は「置き人も、飲む人も、気軽にできる社会貢献活動」として日本赤十字社沖縄県支部が取り組んでいる事業で、今回は大門商事のご協力をいただきました。



自販機の前で記念撮影をする玉城社長と本谷係長(左から)